

勇壮ネブタ 夏の夜を彩る

2014年 つがる市ネブタまつり



ネブタ、囃子、踊りの総合評価で栄えあるネブタ大賞に輝いた千代町町内会のみなさん



県内ネブタ祭りの先陣を切って、7月26日から28日まで「つがる市ネブタまつり」が開催され、勇壮なネブタが夏の夜を彩りました。初日の出陣式には、11団体のネブタが市民イベント広場で競演。太鼓や笛、鉦の音が織り成す威勢のいい囃子と躍動感あふれる踊りが観衆を魅了しました。27、28日は合同運行が行われ、ネブタ、囃子、踊り、すべてが一体となって祭りを盛り上げました。



国際交流は継続することが大切

市国際交流員のデレクター・ジェーコブさんが任期を終え、つがる市を離任することになりました。ジェーコブさんは平成24年7月につがる市に着任。市長の通訳、バス市との姉妹都市交流、国際交流イベント、保育所訪問、広報つがるのコラムの執筆など市の国際交流・国際化のために幅広く活躍しました。

2年間の思い出や国際交流員という視点から見た「つがる市」などについてインタビューしました。



デレクター・ジェーコブ

Director Jacob

米国メーン州出身

趣味：アメリカンフットボール、スキー

好きな食べ物：さえずり（くじらの舌）

— 最初につがる市に来た時の印象を教えてください。

初めて来たのはバス市からの訪問団として訪れた中学生の時間で、田んぼがとてもきれいだと思いました。当時の車力村は合併してつがる市となりましたが、景色はその頃と変わらず美しいと思います。

— つがる市の良かった点は？

メロンやスイカなどのおいしい農産物がたくさん生産されているところ。訪問団の時に収穫体験しながら食べたメロンの味はとても印象的でした。自分でも畑を作って農産物（ハバナロ、タバスコ）の栽培に成功し、いい思い出になりました。

— 生活面で大変だったことは？

夏の蒸し暑さが大変でした。苦手な虫が入ってくるので窓を開けられず、まるでオーブンレンジの中にいるようでした。

— 津軽弁は理解できましたか？

私に話しかけてくれるときは、皆さんが「※ライト津軽弁」にしてくれたので、大体分かりました。周りの同僚たちが、打ち合わせや会議をしている時は、約70%しか聞き取れませんでした。

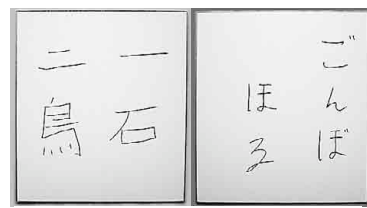
※簡単な津軽弁

— 好きな日本語と津軽弁は？

好きな日本語は「一石二鳥」。英語でも全く同じ意味で使われている慣用句があるので驚きました。好きな津軽弁は「ごんぼる」。意味は理解していて、時々使っています。標準語で何と言うのかは分かりません。

— 国際交流員の仕事で印象に残っていることを教えてください。

バス市最大のイベントである



好きな日本語と津軽弁は…？



子どもたちと記念撮影



保育所を訪問して園児と一緒にアメフト遊び



思い出を語るジェーコブさん



バス市のヘリテージ祭りでネプタ運行



バス市民へ日本の味を紹介



アメリカでも好評だったヨーヨー釣り



姉妹都市交流事業をサポート



座禅にも挑戦



アメリカの文化やマナーを指導

「ヘリテージ祭り」に参加して姉妹都市交流事業をPRしたことです。ハネト衣装でネプタを運行しながら、パレードの先頭を務めたことはとても光栄です。つがる市ブースでもお好み焼きやヨーヨー釣り体験などで「日本の祭り」を紹介できました。

「つがる市の国際交流イベントの仕事はどうでしたか？」

「つがる市の国際交流についてどう思いますか？」

バス市との関係は、他の市町村と比較してみても、しっかりと交流が続いていて、とてもいい状態だと思います。国際交流は継続することが大切だと思います。

「つがる市の国際交流イベントの仕事はどうでしたか？」

保育所訪問事業は、とにかく子どもたちがかわいかったです。好きなアメリカンフットボールを教えながら遊ぶことができて楽しかったです。

広報のコラムでは、メーン州の紹介を書いきましたが、自分自身地元のことを再発見するよい機会になりました。

国際交流フェアでは、他の市町村からALTや留学生たちがたくさん集まり、世界各国の料理や文化を伝えることができました。

「つがる市の国際交流についてどう思いますか？」

バス市との関係は、他の市町村と比較してみても、しっかりと交流が続いていて、とてもいい状態だと思います。国際交流は継続することが大切だと思います。

「つがる市の国際交流についてどう思いますか？」

バス市との関係は、他の市町村と比較してみても、しっかりと交流が続いていて、とてもいい状態だと思います。国際交流は継続することが大切だと思います。

「つがる市の国際交流についてどう思いますか？」

バス市との関係は、他の市町村と比較してみても、しっかりと交流が続いていて、とてもいい状態だと思います。国際交流は継続することが大切だと思います。

「つがる市の国際交流についてどう思いますか？」

バス市との関係は、他の市町村と比較してみても、しっかりと交流が続いていて、とてもいい状態だと思います。国際交流は継続することが大切だと思います。

「つがる市の国際交流についてどう思いますか？」

バス市との関係は、他の市町村と比較してみても、しっかりと交流が続いていて、とてもいい状態だと思います。国際交流は継続することが大切だと思います。

「つがる市の国際交流についてどう思いますか？」

バス市との関係は、他の市町村と比較してみても、しっかりと交流が続いていて、とてもいい状態だと思います。国際交流は継続することが大切だと思います。



料理教室でタコス作り



福島市長の通訳を担う

外国語指導助手(ALT) がつがる市とお別れ



エドモンソン・ハル・マソス

Edmonson Hal Massoth

米国ウィスコンシン州出身

森田中、柏中、森田小、育成小、柏小担当

つがる市に勤務して、もう5年が過ぎたとは本当に信じがたいです。

外国語指導助手として、小・中学校の英語の授業はもちろん、部活や休み時間も子どもたちと気軽に話したり、遊んだりすることを通してお互いの文化を理解してきました。また、ねぶた作りやゴニカンをしながら、津軽の豊かな歴史と文化を味わい「地域の絆」というものが分かってきました。この5年間を通して、津軽の人の親切心は絶対に忘れません。

我々は複雑で不安な世の中に生きています。地球温暖化、不景気、闘争などの問題に対して、国境を越えた国際協力によって解決するほかありません。それは、政治家や外交官に任せるのではなく、自分の家庭や学校において作り、養うものだと考えます。私はこの一生に一度の経験をいただき、なおさらそれを確信しました。つまり、国際交流というのは

は国と国との関係ではなく、むしろ人と人との絆に基づくということです。

つがる市で勤務する機会をいただいたことは私にとって名誉です。第二の故郷である「つがる市」がいつまでも繁栄することを祈っております。

4年前に私が函館で勉強していた時に、旅行している小学生をよく見かけました。ホストファミリーに尋ねたところ、「毎年青森県の小学生たちが修学旅行に来るのですよ。」と教えてくれました。この時、私は初めて青森県のことを知りました。また、三内丸山について教授から聞きました。「ぜひ、青森県の人たちに会いたい。」と思うようになり、勤務地として青森県を希望しました。

つがる市で過ごしたこの1年間は、私の人生にとって最高で、大変興味深い1年でした。たくさんの友人ができ、たくさんしたこと(特に津軽弁!)を学びました。近所の方々の優しさや親切、職場の皆さんの協力や支援、そして児童生徒たちの興味関心に感謝します。青森のことを私は決して忘れません。寒さの厳しい冬でも毎日明るく暖かいものにしてくれたつがる市の子どもたち、皆さんと一緒に勉強できた私は本当に幸せです。

私は今、皆さんに「Goodbye」は言いません、なぜかって、私はまた、つがる市にいつの日か戻ってくるからです。だから、私はこう言います。

「See you!!」



ウッドリー・ハンター・ランカスター

Woodley Hunter Lancaster

米国アイオワ州出身

車力中、稲垣中、稲垣小、牛潟小、車力小、富沼小、車力幼稚園担当

つがる市で過ごした、この1年間にとっても感謝しています。つがる市で暮らした日々、また、学校で教えた日々は私にとって心から楽しい日々だったといえます。車力中学校、車力小学校、車力幼稚園、富沼小学校、牛潟小学校、稲垣中学校、稲垣小学校で働いた経験を私は決して忘れません。餅つき大会、運動会といった特別な日であっても、またいつもどおり英語の授業を行った日であっても、すべてが思い出として永遠に私の心の中に残るでしょう。つがる市の皆さんもそうですが、一緒に勉強した園児・児童・生徒たち、また先生たち、すべての方々と会えなくなることは寂しいです。いつでも誰もが非常に親切に、一生懸命助けようとしてくださいました。私を歓迎し、親しく接してくれた皆さんに感謝しています。私が言うまでもありませんが、言わせてもらいます。つがる市は「たんげあずましい」住み心地の素晴らしい場所です。

今まで本当にありがとうございました。



ボーレンダー・リンジー・マリー

Bohlender Lyndsey Marie

米国カリフォルニア州出身

木造中、向陽小、穂波小、瑞穂小、稲垣西小担当

